

# 次世代の 総合型教職大学院としての 未来像を探る

平成20年に教職大学院が開設され、教職大学院は10年の経験の蓄積を踏まえて、平成31年度に全国最大規模の総合型の教職大学院への転換をはかることとなっている。

教職大学院は、第2ステージを迎えて、質、量ともに、新時代を迎えようとしている。このような転機である今日、次世代の教職大学院とはどのようなものであるのか、3名のシンポジストを招いて、大学間連携による教職大学院の新しいモデル像、教職大学院における特色ある探求型カリキュラムである国際バカロレア教員養成プログラム、教職大学院における教科教育の新しい在り方の視点から議論を展開し、教職大学院の未来像を探る。

日時

2018年7月28日 土

15:30-17:20

場所

南講義棟 4階 410室 [S410]

シンポジスト

佐々木幸寿【教職大学院長】

星野あゆみ【玉川大学教授】

佐藤 園【岡山大学教授】

司会

伊藤 良子【教職大学院特任教授】

プログラム

- 学長挨拶 ..... 15:30-15:35
- シンポジウムの趣旨説明【伊藤 良子】 ..... 15:35-15:40
- 各シンポジストからの報告【各20分】
  - 佐々木幸寿「大学間連携による教員養成高度化の取り組み」 ..... 15:40-16:00
  - 星野あゆみ「国際バカロレア教員養成と教職大学院」 ..... 16:00-16:20
  - 佐藤 園「教科教育と教科内容の再構成」 ..... 16:20-16:40
- 意見交換 ..... 16:40-17:15
- まとめ【伊藤 良子】 ..... 17:15-17:20

事前申込不要  
参加費無料